編集後記

2022 年度の部会報は技術報告書、原子炉水化学ハンドブックの発刊、部会賞受賞者の研究紹介、AWC2022 の報告と充実した内容となりました。発刊に当たり原稿をご執筆いただいた皆様に感謝いたします。

広報担当として部会報を執筆するのは今回が最後となります。
この 2 年間の広報担当の仕事を振り返ると、あるときは執筆依頼が遅れて青くなり、またある時はホームページの誤字脱字をご指摘いただいて赤面し、という具合でした。また、部会外、学会外への情報発信は全くの手つかずで、もう少し積極的に原子炉水化学の魅力を伝えられていれば水化学部会員数の減少にも少し歯止めがかけられたかも…と、反省ばかりが浮かびます。

新広報担当の方の活躍を祈念し、筆を置かせていただきます。
ありがとうございました。

広報担当・大橋伸一